「大富豪」頂点目指す

トランプ全国大会 名古屋で東海予選始まる

名古屋市で十月に開かれるトランプゲーム「大富豪」の全国大会の東海地方予選が十八日、同市中村区に開店予定のうなぎ店「鰻龍」で始まった。全国統一ルールの普及を目指す「日本大富豪連盟」(東京)が主催。予選は十九日もある。

予選は二十人ずつ、五部に分けて実施。一卓四人でメンバーを替えながら、十六ゲームを連盟が提唱する公式ルールのもとで戦う。各ゲームの順位に応じてポイントが与えられ、各部の上位二人が、全国大会に当たる決勝大会「第七回天下一大富豪大会」の出場権を獲得する。

十八日は一~三部があった。一部は、全員で「レッツ、大富豪」と声を上げて午前十時すぎにスタート。参加者は「やったー」「おしい」と声を上げながらゲームを楽しんだ。名古屋市の河村たかし市長も見学に訪れた。

一部のトップだった稲沢市稲葉の会社員高川翔平さんは「学生のころ、よく遊んだ。今日はもちろん優勝を狙って参加した。緊張したけど楽しかった」と話した。

東海地方予選は当初、十八日のみ、三部の予定だった。しかし、参加の受け付け開始から一日足らずで定員が埋まり、「参加したかったのに」との声が多数寄せられたことから、十九日に四、五部を開催することにした。

十九日の参加受け付けは、すでに終了している。過去六回の全国大会はいずれも東京で催されているが、第七回は名古屋市が会場となる。(中村禎一郎)

大富豪の東海地方予選を楽しむ参加者たち=名古屋市中村区の「鰻龍」で

「歯ッピーレシピ」受賞者をたたえる

名古屋で表彰式

よくかんで健康な体をつくるためのレシピを募る「もっと噛んで歯ッピーレシピコンテスト」(県歯科医師会主催、中日新聞社後援)の表彰式が、名古屋市中区の県歯科医師会館であった。

小中学生らが考案する「キッズレシピ」、県産食材が中心の「地産地消〝地元を食べよう〟」、「高齢者向け」の三部門で、県内を中心に六百八十三点の応募があった。よくかんで食べられる工夫があるかなどを審査し、部門ごとに金、銀、特別の各賞が選ばれた。

キッズレシピの金賞に輝いた豊田市若園中学校二年の榎本真子さん(一四)のレシピは「りんごとさつまいものオーブン焼き」。食材を皮ごと使うことで食物繊維も摂取でき、歯を丈夫にするカルシウムを含むチーズを組み合わせた工夫が評価された。

榎本さんは「リンゴの味がサツマイモに染み込んでおいしい料理。味と食感を楽しんでほしい」と話した。

◇ほかの受賞者の皆さん

【キッズレシピ】銀賞 山本結菜、青島采美▽特別賞 伊藤千隼

【地産地消〝地元を食べよう〟】金賞 阪口珠悠▽銀賞 後藤希香、原ありさ▽特別賞 北村遥

【高齢者向け】金賞 熊崎晴花▽銀賞 荻原知夏、磯村智子▽特別賞 藤田明日華【愛知県栄養士会長賞】名古屋女子大

表彰を受けて笑顔の受賞者ら=名古屋市中区の県歯科医師会館で

商店街の空き店舗紹介サイトを開設

県と宅建協会連携

県は、県宅地建物取引業協会と連携し、県内の商店街にある空き店舗の情報を紹介するサイト「あいち商店街空き店舗情報ナビ」を開設した。経営者の高齢化や後継者不足で空き店舗の増加が課題となる中、出店や利活用を促して地域の活性化を図る。

サイトでは、商店街や市町村の名前、地図から物件を探すことができる。協会が運営する不動産情報サイト「あいぽっぽ」と連動しており、情報が日々更新される。各商店街や市町村の概要も掲載している。

協会の岩村清司副会長は「地元の情報を素早くつかみ、皆さんに提供したい」とアピールした。協会は専門知識を持つ「空き家マイスター」の認定や、不動産に関する無料相談対応などにも取り組んでいる。

空き店舗の情報を紹介する「あいち商店街空き店舗情報ナビ」=名古屋市内で

さまざまなグルメが楽しめるキッチンカーが並んだ会場=長久手市の愛・地球博記念公園で

ジブリパーク来場者ら

キッチンカーでグルメ満喫

モリコロパーク 13店が集結

長久手市の愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で十八日、県内各地の商工会員の飲食店がキッチンカーで出店する「商工会あいちまるッと!マルシェ」があり、家族連れらがお目当てのグルメを満喫した。

コロナ禍や物価高騰の影響を受ける事業者を支援しようと、県商工会連合会が二月中の週末に企画。ジブリパーク来場者への飲食の場としての役割も目指した。この日は十三店が出店し、唐揚げやパスタなど、多彩な食べ物が楽しめるキッチンカーが並んだ。

ジブリパークを楽しんだ後に足を運んだ滋賀県栗東市の教員吉岡透さん(三三)は、味噌カツトルティーヤを食べ「名古屋っぽくておいしかった」と笑顔だった。出店したラーメン店「和田屋」(名古屋市守山区)の和田篤憲さん(四一)は「ジブリが時間制チケットのため、絶えずお客さんが来てくれる」と話した。

今後は十九、二十五、二十六日の午前十時~午後四時に開催する予定。小雨決行。(加藤慎也)

「家康」放映に合わせ 名鉄名古屋駅で岡崎観光をPR

大河ドラマ「どうする家康」の放映に合わせて徳川家康ゆかりの岡崎市への誘客を図ろうと、「グレート

崎城の入場券などがセットになった企画乗車券も販売している。

この日は武将隊のメンバーらが岡崎市の観光地を案内するチラシなどを1000セット配布した。岡崎市の担

洒田亜香里の てくてく歩いてく

なくした靴下の行方は

いつも家の中ではいている毛糸の靴下が片方、行方不明になった。部屋にいるのは私1人。家の外に持ち出した記憶はない。布団の中も、洗濯機の中も、家中どこを探しても結局姿を現すことはなかった。なくなるはずのない物が突然なくなった。

二つで一つ。対になっているからこそ役割を果たすものが日常にはいくつかある。靴、箸、最近はワイヤレスイヤホンなどもそう。片方でも欠けてしまうと使い勝手が悪いどころか、使い道を失ってしまうこともある。だからこそ、長く愛用できるよう、それぞれ平等に大切に扱うべきなのだ。

手元にある毛糸の物体と、その相方の未来を、無意識のうちに奪ってしまったかもしれない罪悪感でいっぱいだった。穴が開くまで一緒にいてもらうつもりだったのに、予定よりもずっと早く別れなければならない事実を受け止めきれないまま数日が過ぎた。

洗濯を終えたパジャマのズボンに足を通すと「ぽろり」と裾から何かが出てきた。一瞬の出来事に思考が追いつかなかったが、目の前の床に落ちている物体は紛れもなく、なくしたはずの毛糸の靴下。どうやらパジャマを脱いだ際、片方のトンネルの中に忘れてきていたらしい。

また靴下をはける喜び。だらしない脱ぎ方をしてしまった恥ずかしさと反省。誰もいない部屋で1人、苦笑した。

2023.2.19

タレント■